

令和4年度権利擁護講演会 開催要綱

「笑って深める成年後見」「みらいへと思いをつづる」

1. 目的 認知症や知的・精神障がいなどの理由から権利擁護が必要な方やその親族、福祉関係者といった地域住民を対象に、成年後見制度について普及するとともに、昨今注目されている「終活」について学ぶことで人々が「その人らしく生きること」について考えることを目的として開催します。
 2. 主催 名寄市社会福祉協議会 名寄市成年後見センター
 3. 共催 一般社団法人 終活マイライフ
 4. 日程 令和4年9月23日（金・祝）10：00～11：30
 5. 内容 ① 講演「笑って深める成年後見」（10：00～10：30）
落語家 林家 とんでん平 師匠

「重要なのはわかるけれど、内容が難しく活用できない」と思われがちな成年後見制度について、落語を通して面白く・わかりやすく学ぶことで、制度の理解・啓発につなげていきます。
 - ② 講演「みらいへと思いをつづる」（10：30～11：15）
一般社団法人終活マイライフ 代表理事 榎木 泰子氏

メディア等で取り上げられることの多くなってきた「終活」について、基礎知識から具体的な内容についてご説明いただき、「その人らしく生きる」ということについて考えます。
 - ③ 事業説明「成年後見制度について」（11：15～11：30）
名寄市成年後見センター 主任相談支援員 小笠原 志朗
6. 場所 名寄市総合福祉センター 多目的ホール
(名寄市西1条南12丁目)

7. 参加対象 どなたでも参加いただけます。
8. 定 員 先着50名
9. 申し込み お電話、FAX、E-mailなどで 9月15日(木)までにお申し込み下さい。
10. 参加費 500円(資料代として)
当日、受付にてお支払いください。
「終活」に活用できる「みらいノート」を差し上げます。
11. 参加条件 ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の事項に該当される方の参加をお断りします。
1) 平熱を超える発熱がある。
2) せき、のどの痛み、風邪等の症状がある。
3) 体のだるさ、息苦しさ、疲れやすい。
4) 嗅覚や味覚の異常がある。
5) 過去3日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされる方との濃厚接触がある。
6) 過去3日以内に同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
7) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされる国、地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触があった。
②会場ではマスクの着用を必須とします。
コミュニケーションや健康上の理由等によって着用できない方は除きます。
③会場入り口での検温を必須とします。
検温機材(非接触型)は主催者で用意します。スタッフの指示に従い検温を行っていただきます。
12. 感染防止 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため次の対策を行います。
①席は十分な距離を取って配置します。
②こまめな換気を行います。
③消毒液を設置します。
④人数制限を設けます。

13. その他
- ・手話及び要約筆記通訳が付きます。
 - ・災害等によって事業を中止させていただく場合があります。その際は、本会ホームページ、Facebookにて周知させていただきます。

◇講師紹介

林家 とんでん平 師匠

独創的なアイデアと抜群の行動力で注目される異色の落語家。

1979年故・林家三平に入門。師匠死去後に林家こん平門下に移る。手話落語も手掛け、リヤカーによる本州手話落語行脚をはじめ、三平師匠ゆずりのファンサービスで人気を呼ぶ。2016年には、全国6,000キロ落語行脚を行い、東日本大震災の被災地など102日間で82カ所での落語を行う。

また、成年後見制度の理解啓発のための落語を創るなど、広く福祉の充実にも尽力されている。

樫木 泰子 氏

終活ライフプランナー、みらいノート書き方講師、身元保証認定員、(社)日本ブライダル事業振興協会BIAブライダルコーディネーター、ブライダルマネージャー、国際儀礼プロトコルマナー、冠婚葬祭アドバイザー。一般社団法人終活マイライフ代表理事を務める。

一般社団法人終活マイライフでは、終活に関する講演会の開催のほか、相続や成年後見制度等の相談業務も行っている。エンディングノートではなく「My Life わたしのみらいノート」を用いて、それぞれが自身を振り返るような終活セミナーを実施している。

【お問い合わせ・お申込先】

社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会 成年後見センター
〒096-0011 名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター内
TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949
E-mail : chiiki@nayoro-shakyo.jp